

地域の人々が世代を超えて気軽に集まり、楽しく交流できる場づくりを提供したいとの思いから造りました。一つには、この地を離れて30年間のブランクを埋めたい思いと共に、次世代へつないでいく事も大切にしたいと思っています。この地域に戻り、人々との交流を重ねていく毎に、人と人とのつながりが疎遠になっているのではないかと感じました。同じ地域に住む、身近な友人との交流が一番生きがいを感じるのではないかとこの思いから、気軽に集える場が必要と思いました。そこで、長年閉めきっていた農業用の倉庫の活用を思いつきました。農業倉庫の改修に当たり、建築学を勉強している学生たちの実習の機会として提供する事を考えました。滋賀県建築士会に提案し受け入れられ、県内三大学の教師、学生及び建築士会のメンバーの参加のより、ワークショップを開くことができました。二年間のワークショップの後、大工さんの手により完成しました。

◎お茶のみ広場・きそじ

月一回程度、誰でも自由に参加できる空間を提供しています。参加した人々が楽しさを共有する目的で、例えば音楽会や紙芝居を催したり、俳句や手芸といった文化活動を企画参加してもらうことによって、仲間づくりができる機会になればよいと思っています。

子育て中のママ同士が気軽に集まり、孤独感や不安感を和らげる空間となるように、また高齢者の培ってきた貴重な生活の知恵が次世代に伝わることなく失われていくのは取り返しのつかない損失だと考え、その知恵を伝えていく担い手になりたいと思っています。

その結果を積み重ねていく事により、いつしか失ってしまった心の豊かさや、人と人との信頼や温もりのある人間関係を回復していきたいと思っています。

◎雑貨&ギャラリー・Yukiakari

広く、各地域の人々が集って文化交流ができる場を提供しています。

ワークショップでの作品発表、展示の場の提供と同時に体験教室の開催、

例えばアートフラワーや羊毛を染めて紡いだ作品を作るなど、その他写真展等を企画しています。作家の励みと向上を願い、作品の販売も行っています。

Yukiakari & きそじ  
 滋賀県近江八幡市  
 大房 390  
 TEL/FAX  
 0748-33-6574  
 営業時間  
 AM11~PM5  
 定休日  
 月・火・水  
 (変更有り)



I YOU 淡海

いつでもどなたでもご入会いただけます

男性・女性が**家庭**で**地域**で**職場**で活躍するためには、**環境を整えることが大切です。課題の解決にみなさんのお力をお貸しください!**

- 1) 入会金 1,000円
- 2) 年会費 個人3,000円  
団体3,000円
- 3) 賛助会員(年) 一口2,000円

地域での男女共同参画の取り組みや、本誌へのご意見などご投稿をお待ちしております。下記までご連絡ください。

(発行元)

〒523-0891  
 近江八幡市鷹飼町 105-2  
 特定非営利活動法人  
 男女共同参画をすすめる会.I YOU 淡海  
 Tel. Fax 0748-37-8615



《男女共同参画推進》 富士谷英正近江八幡市長を訪ねて



富士谷近江八幡市長

Q) 男女共同参画社会について

A) 性別に関わらず、お互いを尊重して責任を分かち合っって個性や能力を十分に発揮できる男女共同参画社会が必要です。

Q) 近江八幡市の男女共同参画の取り組みについて

A) 平成24年に男女共同参画推進条例を施行し、男女共同参画おうみはちまん2020プランを同時に策定しました。このプランは、意識づくり、仕組みづくり、家庭・地域づくり、未来づくりの4本を基本目標として総合的に事業を推進しています。

Q) 特に重点を置いている事項について

A) 各自治会に男女共同参画推進員を委嘱し、地域での啓発活動を行っています。地域活動においては、幅広い層の市民が参加することで、新たな視点を取り入れることができ、地域力の再生が可能だと考えています。地域で暮らす人、働く人が中心となった人が主役となるまちづくりを目指しています。

Q) 女性職員の管理職への登用は?

A) 平成25年4月現在  
 全職員…534人(うち女性220人41.2%)  
 管理職員数(課長級以上)…76人  
 (うち女性17人22.4%)  
 ※公立学校、幼稚園、病院の職員は除く

一人ひとりが輝ける男女共同参画のまち近江八幡

市では、多様な経験を積むことができるような人事配置や職務分担に努めるとともに、能力開発を行う研修会も開催しています。性別に関係なく、職員の積極的な能力開発を今後も推進していきます。

Q) 今後の取り組みについて

A) <意識から行動へ>を重点に、子育てや介護における男女共同参画の推進に積極的に取り組みます。地域社会の連携が希薄になっていますが、家族だけでなく地域全体で支え合うという認識の周知も行っていきます。また、住む人の選択肢を広げる行政サービスの充実と、安心して子どもを産み育てる環境整備に力を入れていきます。

例えば、次代を担う子どもの教育環境の充実では、生徒の意向をもとにトイレを改築しました。また幼稚園も洋式化します。トイレの改革で中学生の非行が減少したという結果もでています。また、小学生までの医療費の一部助成(平成26年度には中学生まで拡充予定)、子ども未来応援金(第3子以降出産祝金)、給食センターの充実など、安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、住みよいまちづくりを進めているところです。

Q) 女性へのメッセージをお願いします。

A) 天の半分は女性が支えています。女性の力の活用や社会参画は必要不可欠です。市でも様々な委員の公募を行っていますが、女性からの応募が少ないのが現状です。多くの女性にアタックして欲しいと思います。





# クローズアップ この人 この企業



## 河内美代子さん（近江八幡市立資料館前館長）に ヴォーリズ夫人・一柳満喜子さんの功績を聞く\*

Q) ウィリアム・メレル・ヴォーリズさんは建築家として有名ですが、夫人はどのような方でしたか？

A) 華族の出身で、大正8年三歳年上のヴォーリズと結婚しています。一柳満喜子とおっしゃいます。明治時代25歳で米国留学をし、8年間単身で米国で暮らしたクリスチャンの才女でした。

Q) 子爵家の令嬢がなぜアメリカへ留学されたのですか？

A) 東京で生まれ育った満喜子さんは、華族が通う学習院には進まず、女子高等師範学校小学校から同女学校へ進学されました。ここで、日本初の女子留学生であった津田梅子（現津田塾大学創立）山川捨松（のち陸軍大将大山巖夫人）が恩師となられました。米国で母のような絆を結ぶアリスベーンも恩師といえましょう。19歳の時、兄が継いだ大阪の豪商廣岡家に家庭教師として迎えられ、廣岡家の勧めで米国へ留学しました。

Q) 廣岡家との関わりは、外にも影響がありましたか？

A) 廣岡家で三人の姪たちに接した経験が後年の幼稚園教育の大きい実験となりました。さらに、廣岡家がヴォーリズに大阪大同生命ビルと自邸建築を依頼した際、帰国したばかりの彼女に通訳を頼んだのがきっかけで、満喜子さんはヴォーリズと出会ったのです。

Q) それで満喜子さんはヴォーリズと結婚を・・・？そして結婚生活は？

A) なかなか結婚は容易ではなかったようです。当時、華族女性に国際結婚の例がなく、満喜子さんは一時諦めて米国へ戻ったのです。それでも神の導きか二人は結ばれたのです。近江八幡での初めての生活は、外国以上の言葉の不慣れと土地の慣習と不案内などで厳しい修行の日々だったそうです。自邸を若い娘さんたちに開放して理解し合える努力をしたり、学校から

帰った子ども達に建設的な遊び場をと、自宅や空き地を使ってプレイグランドを始められました。黒人教育に尽くしたアリスベーンのもと、米国でサマーキャンプなどの社会事業に生きる糧を見出していた満喜子さんにとって、自然な成り行きだったのでしょう。これが大正9年（1920年）自邸に開いた「清友園幼稚園」につながっていきます。

Q) 彼女の幼稚園はどんな幼稚園だったのですか？

A) 何もかも斬新かつ独創的でした。「三つ子の魂百まで」と三年保育の重要性を説き、朝は医務室での健康診断からスタート。園児は唱歌やお遊戯ではなく手工室で工夫創造して遊ぶ。昼食は料理室で年長園児が石油コンロでお料理。子どもが本来持っている力を引き出す幼児教育が、大正時代の近江にあったのです。夫ヴォーリズが「教育事業は満喜子の創意、満喜子は新しい方法を紹介し、生徒ばかりでなく教師も訓練の対象としている」と語ったように、彼女の教育に対する試みは高い志を持つ青年男女に影響を与え、浸透していきました。

Q) 戦争中、また戦争後はどうされたのですか？

A) 戦争中は軽井沢に幽閉された状態でした。それでも満喜子さんは東京からの疎開児童のために、軽井沢でも幼児教育を続けられました。戦後近江八幡に戻った満喜子さんは、近江兄弟社が持つ教育の全責任が与えられ、小中高までの小規模で目の行き届く血の通った一貫教育を実現されました。彼女の教育の根本は「生徒の内的可能性を引き出す」事であって、知識を詰め込んだりする事では無い、また重要な教育の働きは実生活すぐに適用出来る形の経験を与えるために訓練する事、それがしつけであると極めて明解でした。

Q) 最後に締めくくりの言葉をお願いします。

A) 教え子の皆さんが集まれた時、古希を過ぎた皆さんがそれぞれに満喜子先生に叱られたことを話される、その笑顔の素敵なこと。叱られた事が人生の宝石になっている。まさに、教育者の理想ではないでしょうか。

## 平成 25 年度 IYOU 淡海託児サポーター養成講座終了

子育て支援の一環として、毎年託児サポーター養成講座を開催しています。本年度も下記の日程で行い、大勢の仲間が増えました！！  
開催日 ①6月25日(火)一時保育の心構え  
②7月2日(火)子どもの発達と対応  
③7月9日(火)絵本と手遊び  
④7月23日(火)保育見学と保育参加  
⑤8月6日(火)病気・ケガの応急手当  
⑥8月20日(火)事故の対応と救命救急  
5回以上受講者は、IYOU 淡海の託児サポーターとして活動していただけます。

### 参加者アンケートより

★武佐こども園の見学は、子ども達の生き生きとした姿、取り巻く職員さんの生の現場と声が聴けてよかった。  
★これからもサポーターとして子どもさんにケガをさせないように注意し、保護者の方々のケアも出来るようにスキルアップしていきたい。  
※アンケートにご協力ありがとうございました※  
滋賀県民間福祉振興財団助成団体決定  
平成 25 年度託児サポーター養成講座が助成対象事業と認められました。

## しが WO・MAN ネット講座終了

もうひと花！咲かせよう・・・

- 1回目 8月24日(土) 10:00~12:00  
『正しいウォーキングと姿勢』
- 2回目 9月7日(土) 13:30~15:30  
『カラーコーディネートを楽しもう』
- 3回目 10月1日(火) 10:00~13:00  
『本格イタリアンの基礎』

毎回好評で終了しました！来年度に乞うご期待。

お知らせ  
♡カレーライス販売♡  
今年さらにおいしく  
11月17日(日)のG-NETしがフェスタでは絶品カレーに揚げ野菜のトッピング+αを販売します。おいしいお水もどうぞ☆彡  
是非、お越しく下さい  
期日 平成 25 年 11 月 17 日(日)10時~  
会場 滋賀県立男女共同参画センター